

●今日のアンケート

- ワークショップに参加してみた
- ・たくさん意見が言えた 7名
 - ・まあまあ意見が言えた 17名
 - ・あまり意見が言えなかった 2名
 - ・その他 0名



●旗揚げアンケートの様子

●いっしょに掃除活動を しましょう！



「月見ヶ丘海浜公園をつくる会」の加賀見会長さんより、会の活動の一環として、公園付近の清掃再開への参加呼びかけがありました。これからの予定は次のとおりです。

- 日 時：毎月第二土曜日 午前8時～9時
- 集合場所：月見ヶ丘テント村
- 当面予定：8/14 9/11 10/9 11/13 12/11

ニュース レター

VOL.3

月見ヶ丘海浜公園ワークショップ 2004

設計と運営をみんなで考えよう！

- このニュースは、月見ヶ丘海浜公園ワークショップ2004の内容をお伝えするものです
- 検討されたこと、参加されたみなさんの声、次回の予定などを毎回お届けします

第3回ワークショップ・レポート

- と き 平成16年8月7日(土) 午後1時30分～午後4時30分
- と ころ 松茂町総合会館 2階会議室

今回は1回、2回
の成果を整理して
いただきました



ステップ 1 はじめに

今日のワークショップの目標とプログラム内容について説明しました
前回のワークショップでの質問に対する回答シートの掲示について説明しました

ステップ 2 ワorkshopの成果を振り返ろう！

2回のワークショップ成果であるキャンプやイベントができる公園の「望ましい姿」
を整理し、参加者で確認しました

ステップ 3 公園整備や運営体制づくりの条件を理解しよう！

公園の望ましい姿と実現性のある姿との関係図について説明しました
県としての整備上の諸条件や運営体制づくりの諸条件について説明しました

ステップ 4 「実現性を高める手法シート」を理解しよう！

条件を踏まえた現状のなかで、県として整備可能な施設と検討を要する施設を提示
しました（望ましい姿と必要な施設やモノシートの提示）
ワークショップの成果である望ましい姿に近づけるための柔軟な公園整備や運営
参画手法リストについて説明しました（柔軟な手法リストの提示）

ステップ 5 実現性を高める手法について考えよう！

グループでの作業内容について簡単に説明し自己紹介をしました
県が現状では整備できない施設をカード化し、その施設の実現性を高める解決手法
についてグループで協議し「実現性を高める手法シート」に整理をしました
グループ作業の結果を前に貼り出した「実現性のある姿シート」に整理をしました

ステップ 6 「実現性のある姿」と手法を合意をしよう！

「実現性のある姿シート」の結果から、公園の「実現性のある姿」とその手法を
整理しました

ステップ 7 次回からの設計検討ワークショップ案内を聞こう！

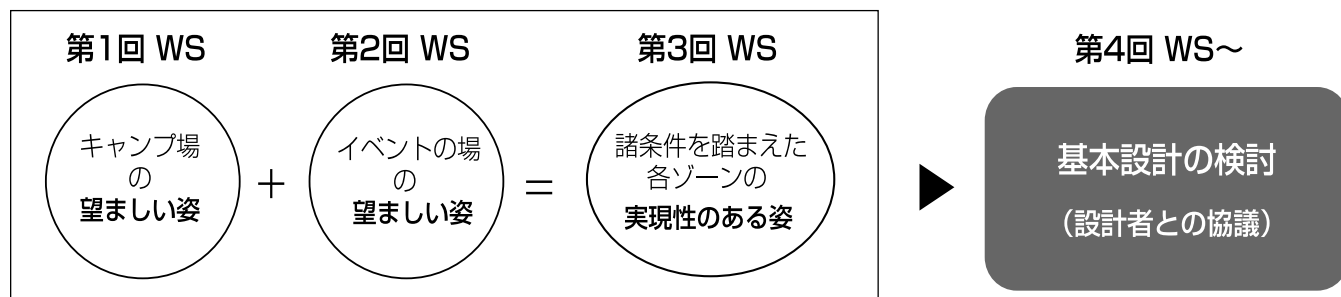
今日の感想を旗揚げアンケートしました
次回からの設計検討ワークショップについて案内をして終了しました

ワークショップの流れと、これからの予定

- ステップ1の「望ましい運営からみた公園整備を考える」のワークショップ（第1回WS～第3回WS）
が終わりました。
- 次回からはステップ2の「公園全体の基本設計を考える」の段階にはいります。

ステップ1：
望ましい運営からみた公園整備を考える

ステップ2：
公園全体の基本設計を考える



みなさんの
アイデアを
実現するために



充実した
設計協議に
つなげて
いきましょう

設計と運営をみんなで考えよう！

お問い合わせ

ワークショップについての
お問い合わせはこちらへどうぞ

特定非営利活動法人 コモンズ
tel: 088-652-7666 (担当：笠井)